

第53号 メールマガジン 水土里

メールマガジン「水土里」とは？

静岡県内の基盤整備や施設点検の状況、農業農村整備に関する研修会等に関する情報をお知らせしています。



Webページはこちら↑

農地局

茶園の区画整理事業「静波地区」を川勝知事が視察

9月8日（金）、川勝平太静岡県知事が牧之原市の茶園区画整理事業「静波地区」を視察し、静波原基盤整備組合の代表者である原間秀樹氏と意見交換しました。

本県では、9月7～8日にかけて「未来を創る中部地域の魅力ある産業」をテーマに移動知事室を実施し、本県茶園基盤整備のモデル地区である「静波地区」を訪れました。

意見交換では、今後の茶業振興を中心に活発な意見交換がされました。

今後も、「茶産地構造改革基盤整備プロジェクト」に取り組み、県内における茶園基盤整備を推進していきます。



農地局農地計画課 054-221-2723

農地局



東アジア
文化都市
2023 静岡県
Culture City of East Asia
2023 SHIZUOKA

「農村サステナブルフォーラム」を 11月に開催します！

「東アジア文化都市」の協働プログラムの一環として、農村の自然と調和した暮らしや農業等の生産を通じた美しい景観、五穀豊穡を祈る伝統芸能といった魅力を国内外へ発信し、美しい農村景観・地域づくりに参画を促すフォーラムを令和5年11月25日（土）に開催します。

是非、公式ホームページよりお申込みください。

開催日時	令和5年11月25日（土）12時30分から
開催場所	グランシップ 会議ホール・風 （静岡県静岡市駿河区東静岡2-3-1）
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡学園吹奏楽部歓迎セレモニー ・ふじのくに美しく品格のある邑 知事顕彰/連合奨励賞式典 ・基調講演 武内 和彦氏 （公益財団法人地球環境戦略研究機関理事長） ・国内外パネリストによる事例紹介 ・パネルディスカッション



公式HP



<https://mura-forum.jp>

農地局農地保全課 054-221-2714

東部

西浦江梨地域にて農道設計説明会を開催

東部農林事務所では、畑地帯総合整備事業「西浦みかん江梨西部地区」（沼津市西浦江梨）にて農道整備事業を実施しています。

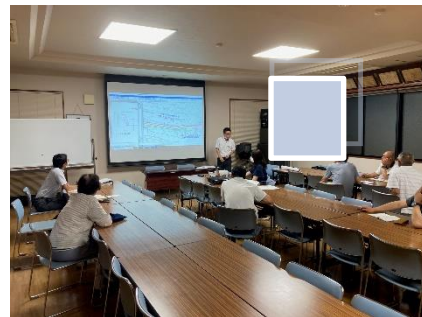
本地区は、令和3年度に採択され、地元や関係機関と調整しながら農道の設計業務をおこなっています。

9月1日（金）、江梨の自治会役員や周辺地権者に向けて705支線農道の設計説明会を開催しました。

本説明会では、道路線形や待避所の設置位置等について、出席者から意見をいただくことが出来ました。

今回の説明会でいただいた御意見を設計に反映し、来年度の工事着手に向けて事業を進めていきます。

東部農林事務所農地整備課 055-920-2175



3Dモデルによる設計案の説明

富士

昭和放水路で耐震照査業務を進めています！



農地の湛水被害等を防止する目的で設置された「昭和放水路」の耐震照査業務を実施しています。

昭和18年に造られた海岸暗渠部は、詳細な構造図等が不足していることから、鉄筋径やかぶりを確認するため、現地調査を行いました。

昭和放水路は、潮の満ち引きの影響を受けるため、大潮（干潮）のタイミングを狙い、水深が下がった状態で作業を進めました。

今後は、本業務を基に必要な耐震対策を検討していきます。

富士農林事務所農村整備課 0545-65-2201

西部

都田川ダムで警報サイレンの吹鳴訓練を行いました！

西部農林事務所は9月1日（金）、事務所が管理する都田川ダムの吹鳴訓練を行いました。

都田川ダムには、梅雨前線や台風等による大雨を一時的に貯水することで、都田川下流地域の洪水被害を防ぐ役割（洪水調節）があります。

ダムの水が越流する恐れがある際には、下流域の住民へ川が増水することを事前に周知するため、事務所職員が河川沿いに7箇所設置している警報サイレンの吹鳴や広報車による巡回を行います。

訓練当日は、西部農林事務所農地職員12名が参加しました。広報車による巡回では、6月2日の豪雨時に洪水配備した職員とともに道路が冠水した箇所や実際に通行可能なルートを確認し、豪雨時を想定しながら訓練を行うことができました。

今後も、吹鳴訓練を継続して行うことにより、これまでに以上に配備体制の意識を強化していきます。



西部農林事務所農村整備課 053-458-7225

西部

西部稲作経営研究会研修会でICT水田水管理システム （開水路タイプ）を紹介



西部農林事務所では、8月4日（金）に西部稲作経営研究会研修会を開催しました。

本会は、西部農林管内の主な稲作農家が参加しており、その中で、浜松土地改良区が行っているICT水田水管理システム（開水路タイプ）の試験施工について紹介を行いました。

浜松土地改良区から節水を一つの目的としていることや補助事業での設置が可能であることを説明した後、メーカーからシステムの特徴や操作方法を紹介しました。

参加者からは、ランニングコストや施工実績などの質問があり、興味を持っていただいたようでした。

今後も、本システムの普及に向けて、引き続き取り組んでいきます。



西部農林事務所農村整備課 053-458-7225

発行／静岡県経済産業部農地局農地計画課
〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号
TEL:054-221-2722 FAX:054-221-2449
E-mail:noukei@pref.shizuoka.lg.jp

協力／賀茂農林事務所
富士農林事務所
志太榛原農林事務所
西部農林事務所

東部農林事務所
中部農林事務所
中遠農林事務所